

平成23年7月15日

野中 公彦 様

## 照会への回答について

7月5日付FAXにて、問い合わせいただいた件については、間違いありませんので、回答いたします。

## 文書公開請求書

- ① ワクチンを接種した家畜は、感染した場合、ウィルスを保有し続け、新たな発生原因となる可能性があるとした根拠となる農林水産省が保有する一切の文書
- ② 体内に抗体ができ感染しているかどうか区別がつきにくくなるとした根拠となる農林水産省が保有する一切の文書

上記請求内容に該当する文書は、動物衛生研究所HP上の以下の資料である。

・口蹄疫 (foot-and-mouth disease) (家畜の監視伝染病より)  
病原体の生物学的特徴、被害発生、防除法等の概要  
<http://niah.naro.affrc.go.jp/disease/fact/03.html>

・口蹄疫ウイルスと口蹄疫の病性について(総説)(元 ウィルス病研究部・病原ウイルス研究室長 村上洋介)  
(初出：山口獣医学雑誌. 24.p.1-26(1997)/日獣会誌. 53.p.257-277(2000)に掲載)詳細な総説。引用文献リストも豊富。  
<http://niah.naro.affrc.go.jp/disease/FMD/sousetsu1997.html>

以上

農林水産省情報公開窓口 笹木

担当課：消費・安全局 動物衛生課